

1. まず、候補予定者ご自身について伺います。

①なぜ、松戸市議会議員選挙に立候補されるのですか。

今の安倍政権の暴走に対し、何も言おうとしない松戸市・松戸市議会を、市民のいのちと暮らしを守る立場に変えたいと思い立候補を決意しました。

松戸市は子育て世代も高齢者世代も暮らしにくいと思っています。少しでも、みなさんの暮らし応援の市政に変えるためにも立候補しました。

②当選したら真っ先に取り組むことを教えてください。

小中学校へのエアコンの設置を来年夏前に実現させたい。

③4年間の任期中に必ず実現させたいことを教えてください。

上記に加え、国民健康保険料の1世帯当たり1万円の引き下げ、コミュニティバスの運行開始、水害のない街づくりをすすめます。

④当選された場合、どちらの会派に所属するのか、または無所属で活動されるのか、意思をお聞かせください。

日本共産党の会派に所属します。それは、日本共産党が一貫して悪政には対決し、対案を示して、市民のみなさんと共同してより良い政治実現に奮闘しているからです。

⑤市民の声に耳を傾け、市民に分かり易く説明し、市民の思いを実現すべく行動する、というような「市民に寄り添う」という姿勢が重要だと考えております。より多くの「市民に寄り添う」ために、何か行動される予定があれば教えてください。

まだ、具体的な予定はありませんが、議会ごとの報告会をひらき、要望も伺うことだと思っています。

⑥市議会議員に必要な能力はなんだと思いますか。それをこれからの活動にどう生かしていくかと併せてお答えください。

市民のくらしの大変さに寄り添う心が一番必要だと思います。いつも市民の痛みを、我がこととして考えられるよう心がけています。

2. 次に、議員観・議会観についてお伺いします。

①松戸市議会議員の適正人数は何人とお考えですか。理由と併せてお答えください。

人口1万人に1人程度の市議会議員は必要だと考えています。従って現在の有権者数では48人程度の議員定数でもよいと考えますが、そのためには市民の合意が必要ですので、当面は現在の定数を維持すべきと考えます。

②「議員報酬は議会での拘束時間等、議員活動を実際に行った時間×時給にしてはどうか」という議論がありますが、いかがお考えですか。

議員の活動は議会での活動だけではありません（他会派の議員はどうか知りませんが）ので、議会での拘束時間だけで測るのには反対です。

③委員会前に会派で賛否を決めていることで、議会での議論が建前になっているように感じます。議会をより建設的な場にするため、委員会前に会派で賛否を決めることを止め、委員会での議論を基に会派の合意形成を図るようにして欲しいと考えております。如何ですか？

委員会での議論の前に、議案が出ますので会派で話し合いをして、議会に望んでいます。

④建設的でしがらみのない議論を行うため、会派制を廃止する議会も現れていますが、「会派制の廃止」について、いかがお考えですか。

会派はあっても、建設的な議論はできます。

⑤議案に対する個々の賛否について、記録に残す、または公開することへのお考えをお聞かせください。

個々の賛否は当然公開すべきです。

⑥委員会についても、本会議同様にインターネットおよび録画中継を行ったり、議会運営委員会を含むすべての委員会を傍聴可能にすることについて、是非をお聞かせください。

当然そうすべきだと考えます。

⑦議員を客観的に評価するしくみについて、アイデアや先進事例があればお聞かせください。

個々の賛否や質問回数などを公表して市民の判断にゆだねるべきだと思います。

議会ごとの「報告会」をひらき、賛否などの理由も明らかにするなど、市民に訴えることが必要だと思います。

3. 次に、市政をとりまく環境や個別の政策課題への考えをお伺いします。

①経済的・家庭的な理由等により、望んだ進学ができない子どもを減らし、平等にチャンスを与えられるような環境が求められていると考えますが、具体的な方策があればお聞かせください。

国レベルの給付制奨学金の創設と合わせて、市独自の給付制奨学金制度を作って、進学を保障すべきだと考えます。

②児童・生徒の学習習熟度により教員を評価する制度を設け、意欲的な指導の一助とする策について、お考えをお聞かせください。

いたずらに教員を評価でしぼりつけるのではなく、教員同士がお互いに高めあうことでベテランになっていくことが重要だと考えます。

③保育園を選ぶための客観的指標として、利用者・第三者評価の制度を設けることについて、お考えをお聞かせください。

基本的には認可保育園は行政が責任を持つものです。

あえて評価するならば、無認可保育園を評価する機関は必要ではないかと考えます。

④より障害者が暮らしやすいまちを実現するため、提案される施策があれば教えてください。

駅をはじめとする公共施設のバリアフリー化、車いすで外出できる道路整備などが急がれます。

⑤ノーマライゼーションについてお考えをお聞かせください。例を挙げると、色覚障害者にとっては赤色チョークの板書や、ピンク色の看板が見づらい等、聴覚障害者にとっては災害時避難所での情報提供が音声のみで行われるということに不便を感じる等、障害者本人でしか気づき得ない生活上の支障があります。

障がい者・高齢者が暮らしやすい社会は、みんなが暮らしやすい社会でもあり、ノーマライゼーションは当然です。当事者の声に敏感でありたいと思っています。

⑥松戸市は周辺市よりも生活保護受給者数・保護費ともに高い水準にあります。この水準についての是非と、今後の方針についてのお考えをお聞かせください。

保護基準以下の方が受給するのは当然と考えます。受給者数・保護費が増えているのは、低所得者が増え続けている社会状況の反映であり、その社会状況の改善が先決だと考えています。

⑦少子高齢化への対策として、提案される施策があれば教えてください。また「無駄を削減する」以外の財源確保についてもご提案ください。

認可保育所の増設など、子育てしやすい環境づくりが重要と考えます。

負担能力のあるところに課税する（法人税の適正な引き上げ、富裕税の創設など）ことと、住宅リフォーム助成制度の創設などで地域経済の活性化が必要と考えています。

⑧「すぐやる課」について、今後の方針と併せて、存続の是非をお答えください。

業務の担当課別の枠を超える存在として、存続すべきです。

⑨市立病院の経営を改善するための方策があればご提案ください。

効率的な運営は必要と思いますが、民間にはできない部分を引き受ける存在であるべきで、単に黒字を追求すれば良いとは思いません。ただし、医師・看護師不足を解消し市民病院への市民の信頼を高める必要があります。

⑩市内で起業家が活躍するための方策があればご提案ください。

起業する際の「補助金制度」や相談、起業したあとの支援も必要です。

⑪市内の商業圏の充実について、近隣自治体のように大型ショッピングモールを誘致するなどの大規模な方策を取るべきか、それとも他の方法によって充実を図るべきか、現状の維持を図るべきか、方策をご提案ください。

中小業者の廃業につながる大型商業施設拡大一辺倒には反対です。地元に着する中小業者の営業を援助する制度の拡大が必要だと考えます。

⑫松戸市に住民投票条例は必要だとお考えですか？理由も併せてお答えください。また、必要だとお考えの方は、具体的にどういった内容にすべきか、お聞かせください。

市民の意見を行政に反映させる機会を増やすために、住民投票条例は当然必要です。その内容としては、投票率が50%に満たないときは開票そのものを行わないとする規定の条例とするなど。

4. さいごに、松戸市についての思いをお伺いします。

①松戸市の一番の魅力はなんだと思いますか。

首都圏であるにもかかわらず、江戸川や近郊林の存在など、自然が豊かなことだと思います。都市型で文化にふれる機会が多いこともあります。

②中長期的に見て、松戸市政における最も大きな課題はなんだと思いますか。解決策の提案と併せてお答えください。

急速な開発の進行が無秩序に行われていることと、その中で市民の生活が後回しにされていることだと思います。市民とともに考える街づくりが必要と考えます。

日本共産党 高橋たえ子